

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

1. 個別事業名	女性の社会参画加速化会議
2. 実施期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月10日
4. 事業内容	<p>1 女性の社会参画加速化会議</p> <p>(1) 加速化会議(本会議) 日 時: 令和元年12月25日(水) 14:00~15:30 場 所: ホテル熊本テルサ りんどう・つばき 概 要: i) 副会長選任 ii) 「熊本県女性の社会参画加速化戦略」の目標達成に向けた取組みについて ・目標達成状況及び各団体・加速化会議の取組み ・女性活躍サミットにおける共同宣言 ・意見交換</p> <p>(2) ワーキング会議</p> <p>① 第1回 サミット実行委員会 日 時: 平成31年4月19日(金) 14:00~16:00 場 所: くまもと県民交流館パレア 多目的室 概 要: 女性活躍サミットの実施内容、日程等について</p> <p>② 第2回 サミット実行委員会 日 時: 令和元年8月21日(水) 15:00~16:30 場 所: 県庁北側会議棟 概 要: 女性活躍サミットの実施内容について</p> <p>③ 第3回 ワーキング会議 日 時: 令和元年10月18日(金) 10:00~11:30 場 所: くまもと県民交流館 会議室7 概 要: 女性活躍サミット分科会登壇者等について</p> <p>2 企業トップセミナー 日 時: 令和元年11月20日(水) 14:00~16:30 場 所: 県庁地下大会議室 参加者: 88人 概 要: i) 男女共同参画推進事業者表彰 8企業・団体を表彰 ※連携事業として交付金外で実施 ii) 基調講演『第一生命のダイバーシティ&インクルージョンとは』 講師: 井村敦史氏 (第一生命(株)人事部ダイバーシティ&インクルージョン推進室 次長) iii) 企業の女性活躍推進 取組事例発表 発表企業等: (医)寿量会、協電機工(株)、(株)ハイコム、第一生命保険(株)</p> <p>3 女性活躍サミット 日 時: 令和2年1月25日(土) 10:00~19:00 場 所: 熊本城ホール シビックホール、会議室 参加者: 257人 概 要 i) 基調講演 ①『自分の中の「こうあるべき」を捨ててみよう~仕事も暮らしももっと楽しくなる~』 講師: 浜田敬子氏(BUSINESS INSIDER JAPAN 統括編集長) ②『後ろ髪ひかれない生き方していますか?』 講師: 薄井シンシア氏(「専業主婦が就職するまでにやっておくべき8つのこと」著者) ii) アワード 県内の様々な分野で挑戦する女性6名によるプレゼンテーション、表彰</p> <p>iii) 分科会 ①『女性×ワークスタイル』 モデレーター: 塚本薫氏((株)きらり, コーポレーション代表取締役) パネリスト: 赤木由美氏(九州旅客鉄道(株)執行役員 熊本支社長) 深川沙央里氏(クリエーションWEB PLANNING代表) 吉田稀世氏((有)ミューズプランニング)</p>

	<p>②『女性×コミュニティ』 モデレーター:村上美香氏((株)ヒトコト社代表) パネリスト:東山恵子氏(熊本転入ママの会代表) 本田節氏(郷土の家庭料理ひまわり亭代表) 米村美佑氏(崇城大学3年 SCB放送局所属)</p> <p>③『女性×イノベーション』 モデレーター:小澤浩子氏((株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント本部長) パネリスト:宮田幸子氏((社)スーパーウーマンプロジェクト代表理事) 渡邊賀子氏((医)祐基会 帯山中央病院理事)</p> <p>iv) 共同宣言 熊本県女性の社会参画加速化会議メンバー、サミット登壇者及び参加者等による女性活躍に向けた宣言。</p>
<p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法</p>	<p>・加速化会議構成団体と、加速化戦略の目標達成状況及び課題、各団体の取組等についての情報共有及び意見交換を行うとともに、連携して企業トップセミナー、女性活躍サミットを実施した。特に、女性活躍サミットは加速化会議との共催事業として、企画から周知、共同宣言文の作成・発表まで協働で行った。</p> <p>・加速化会議構成団体外との連携として、ワーキング会議に女性経営参画塾修了生(KU MADONNA)及び県内の先進企業がアドバイザーとして参加し、構成団体と共に実施事業の検討等を行った。</p> <p>・女性活躍サミットのうちアワードについては、女性活躍サミットの受託者であるジェイコム九州(株)との連携事業として、同社から副賞の提供を行っていただいた。更に、女性活躍サミットの特別番組を制作し福岡県や山口県でも放送していただいたことにより、サミットを盛り上げるとともに、県内外にサミットの効果を波及させることができた。</p>
<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法</p>	<p>・幅広い地域、年齢層、職業分野の女性へ交付金事業のアプローチを行うため、市町村担当者会議や研修会の場において、加速化宣言や、企業トップセミナー、女性活躍サミットの周知を行った。</p> <p>・熊本市及び大津町とは、相互の事業効果を最大限に高めるため、開催時期等の協議や進捗状況等の情報共有、事業への相互参加を行った。</p> <p>・「女性の活躍推進福岡県会議」年次大会や九州各県の意見交換会への出席を通して、実施事業等についての他県との情報共有を行った。</p>
<p>・交付金事業間連携、他施策との連携</p>	<p>・交付金事業間連携 女性経営参画塾及びキャリアアップセミナーの参加企業等に企業トップセミナー及び女性活躍サミットの周知を行った。また、女性経営参画塾修了生に女性活躍サミットの分科会のパネリストとして登壇してもらった。</p> <p>・他施策との連携 加速化会議が目標としている女性の社会参画加速化宣言数の更なる増加を図るため、「男女共同参画推進事業者表彰」(交付金外事業)の実施にあたり、加速化宣言の実施を応募の要件とした。また、表彰式を交付金事業として実施した企業トップセミナーと連続して実施することにより、より多くの企業の参加を促した。</p>
<p>5. 事業効果及び効果検証の概要</p>	<p>・加速化会議における戦略の進捗管理や意見交換、女性活躍サミットにおける共同宣言文の作成等を通じて、本県の女性活躍に関する課題や今後の取組みの方向性を共有することができた。また、今後の連携に係る基盤強化に繋がった。</p> <p>・企業トップセミナーにおいて、県内外の先進企業の事例発表等を行ったことにより、女性の育成、登用に関する経営者等の意識改革、誰もが働きやすい職場づくりの機運醸成に繋がった。</p> <p>・女性活躍サミットにおいて、キャリアの異なる2名の講師による講演、女性活躍のために必要な意識や行動等についての提言のとりまとめ、共同宣言の発表等を行ったことにより、分野や立場を越えた情報共有と相互理解、女性のチャレンジ意欲の向上に繋がった。</p>
<p>6. 目標達成度及び達成状況に対する評価</p>	<p>事業目標①～⑥の実績値(最新値)は以下のとおりで、④⑤が不達成、それ以外は目標達成となった。不達成項目については、関係団体等との一層の連携強化、メディアを活用したPRなど新たな周知方法の研究、参加しやすい開催日時を検討等を行うことにより、今後の事業に活かしていきたい。</p> <p>①女性の社会参画加速化宣言又は女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数:310団体(H31.3)</p> <p>②ポジティブアクションに取り組む企業の割合:42.8%(H31.3)</p> <p>③県内事業所における男性の育児休業取得率:5.7%(H31.3)</p> <p>④企業トップセミナー参加者数88人</p> <p>⑤女性活躍サミット参加者数 257人</p> <p>⑥セミナー、サミットの満足度 トップセミナー:92.6%、サミット98%</p>
<p>7. 今後の課題</p>	<p>企業における女性の活躍推進は、女性の社会参画加速化の中心となるものであり、引き続き、女性の社会参画加速化宣言の周知及び実施の働きかけ、経営者の意識改革や女性のスキルアップに向けた事業等に加速化会議構成団体が連携して取り組んでいく必要がある。また、持続的な発展のためには、労働経済分野外にいる女性も巻き込んでいくことが不可欠であり、今後は、今年度実施した女性活躍サミットの成果(情報共有、意欲向上、分野の垣根を越えた繋がり等)を持続、発展させていくための取組みを行う必要がある。</p>

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

1. 個別事業名	女性のキャリアアップ総合支援事業							
2. 実施期間	令和元年4月1日 ~ 令和2年3月6日							
4. 事業内容	<p>1 女性経営参画塾 実施日:令和元年9月10日(火)、17日(火)、10月2日(水)、11日(金)、18日(金)、25日(金) 全6回 講師:及川美紀氏 ((株)ポーラ取締役執行役員) 工藤洋子氏 (イオン九州(株)執行役員人事教育部長) 藤原千晶氏 ((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 鶴嶋厚子氏 ((有)ポラリス・フォーシーズン代表取締役) 池上恭子氏 (熊本学園大学商学部教授) 塚本薫氏 ((株)きらり. コーポレーション代表取締役) 参加者:役員候補及び役員をめざす女性社員 20人 内容:キャリア形成、女性活躍推進、リーダーシップスキル、コーチング、決算書の読み方、問題解決等の講座</p> <p>2 女性経営参画塾ネットワーク推進事業 実施日:令和元年7月19日(金)、10月9日(水)、令和2年1月24日(金) 全3回 講師:日高乃里子氏(帝人(株)人事部組織キャリア開発グループ) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者:令和元年7月19日 49人、10月9日 29人、1月24日 37人 内容:女性経営参画塾修了生(名称:KUMADONNA)自らの企画運営による研修、交流</p> <p>3 キャリアアップセミナー(管理職候補編) 実施日:令和元年10月25日(金)、31日(木)、11月8日(金) 講師:工藤洋子氏(イオン九州(株)執行役員人事教育部長) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 山口美澄氏 (キャリアプラス代表) 参加者:管理職をめざす女性社員 30人 内容:キャリア形成、女性活躍推進、リーダーシップスキル、コミュニケーション、キャリアビジョン作成等の講座、個別面談</p> <p>4 キャリアアップセミナー(初任・中堅職編) 実施日:令和元年9月5日(木) 全1回 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 田木さと子氏 (KOKO PRO代表) 参加者:入社1年~10年目の女性社員 30人 内容:女性活躍推進、キャリアビジョン作成等講座、個別面談</p> <table border="1" data-bbox="469 1458 1525 1984"> <tr> <td data-bbox="469 1458 635 1682">・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法</td> <td data-bbox="635 1458 1525 1682">・熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体に、会員企業へのチラシの配付や、HP・メルマガでの周知依頼を行う等、連携しながら事業を実施した。 ・熊本県女性の社会参画加速化会議の構成団体である熊本県経営者協会に業務委託し、協働で事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1682 635 1821">・連携地方公共団体及び具体的な連携方法</td> <td data-bbox="635 1682 1525 1821">・市町村へ情報提供と周知依頼を行った。 ・本交付金で事業を実施した熊本市及び大津町とは、相互の事業効果を高めるため、開催時期等の調整や情報共有を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1821 635 1984">・交付金事業間連携、他施策との連携</td> <td data-bbox="635 1821 1525 1984">・女性の社会参画加速化宣言企業に事業の周知を行った。 ・労働関係部局、少子化対策部局と連携し、当該部局で認定している「ブライト企業」「よかボス宣言企業」へ事業の周知及び参加の働きかけを行った。</td> </tr> </table>		・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法	・熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体に、会員企業へのチラシの配付や、HP・メルマガでの周知依頼を行う等、連携しながら事業を実施した。 ・熊本県女性の社会参画加速化会議の構成団体である熊本県経営者協会に業務委託し、協働で事業を実施した。	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法	・市町村へ情報提供と周知依頼を行った。 ・本交付金で事業を実施した熊本市及び大津町とは、相互の事業効果を高めるため、開催時期等の調整や情報共有を行った。	・交付金事業間連携、他施策との連携	・女性の社会参画加速化宣言企業に事業の周知を行った。 ・労働関係部局、少子化対策部局と連携し、当該部局で認定している「ブライト企業」「よかボス宣言企業」へ事業の周知及び参加の働きかけを行った。
・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法	・熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体に、会員企業へのチラシの配付や、HP・メルマガでの周知依頼を行う等、連携しながら事業を実施した。 ・熊本県女性の社会参画加速化会議の構成団体である熊本県経営者協会に業務委託し、協働で事業を実施した。							
・連携地方公共団体及び具体的な連携方法	・市町村へ情報提供と周知依頼を行った。 ・本交付金で事業を実施した熊本市及び大津町とは、相互の事業効果を高めるため、開催時期等の調整や情報共有を行った。							
・交付金事業間連携、他施策との連携	・女性の社会参画加速化宣言企業に事業の周知を行った。 ・労働関係部局、少子化対策部局と連携し、当該部局で認定している「ブライト企業」「よかボス宣言企業」へ事業の周知及び参加の働きかけを行った。							
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>・各段階に応じた内容の講座を行ったことにより、今後リーダーをめざすうえで必要な心構えやスキルの習得及びキャリア意識の形成等に繋がった。 ・自社内だけでは情報やロールモデルに限られる中、異業種交流を行ったことにより、経営層を目指す女性同士の繋がりが生まれ、モチベーションの維持、向上に繋がった。</p>							

6. 目標達成度及び 達成状況に対する評価	<p>事業目標①～⑥の実績値(最新値)は以下のとおりで、全ての項目で目標を達成することができた。</p> <p>①女性経営参画塾修了生によるネットワーク参加者数:145人 ②県内事業所における管理職(係長相当職以上)に占める女性の割合:21.9% ③女性経営参画塾参加者数:20人 ④キャリアアップセミナー(管理職編)参加者数:30人 ⑤キャリアアップセミナー(初任・中堅職編)参加者数:30人 ⑥各セミナー満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップセミナー(管理職編):96.7% ・キャリアアップセミナー(初任・中堅職編):96.6%
7. 今後の課題	<p>企業での女性活躍の推進のため、更に多くの女性のキャリア意識の向上を図るとともに、モチベーションの維持と更なる向上のため、修了生の横の繋がりを維持・拡大していくことが必要である。</p>

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。